

# シンポジウム 裁判員制度 15 年の成果と課題

日時：2024 年 5 月 11 日（土）13 時—17 時 \* 公開、無料

会場：専修大学神田キャンパス 10 号館 3 階黒門ホール（東京都千代田区神田神保町 3-8）  
（オンライン配信を併用、右の URL または QR よりお申し込み下さい）

参加申し込み  
<https://x.gd/Ylpnt>



趣旨：市民から選ばれる裁判員が、罪の重い刑事事件の裁判に裁判官とともに参加して判断する裁判員制度は、2009 年 5 月の実施から 15 年が経過します。この機会に、法律関係者、新聞記者、市民団体の方や裁判員経験者とともに、これまでの裁判員制度の歩みを振り返り、今後の課題と展望をめぐり意見交換を行います。

## 第 1 部 裁判員制度の 15 年を振り返る



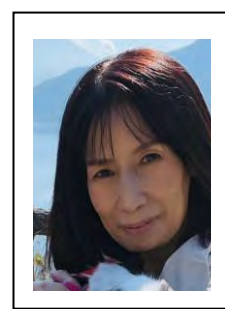
村山浩昭  
（元裁判官・弁護士）



瀬野泰崇  
（第二東京弁護士会・弁護士）



竹田昌弘  
（共同通信編集委員）



澤田敦子  
（裁判員経験者）



川畑恵子  
（裁判員 ACT）

コーディネーター：飯考行（裁判員ラウンジ・専修大学教授）

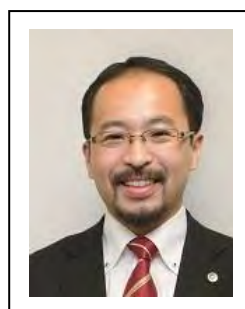
## 第 2 部 課題と展望



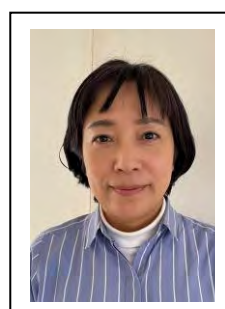
森野俊彦  
（元裁判官・弁護士）



前田裕司  
（日本弁護士連合会・弁護士）



大城聡  
（裁判員ネット・弁護士）



堀内美穂  
（裁判員経験者・臨床心理士）



杉崎千春  
（専修大学大学院助手）

コーディネーター：牧野茂（裁判員経験者ネットワーク・弁護士）

主催：裁判員経験者ネットワーク、裁判員ネット、専修大学法学研究所、裁判員ラウンジ 共催：日本弁護士連合会 後援：社会福祉法人 大阪ボランティア協会 “裁判員 ACT” 裁判への市民参加を進める会、裁判員交流会 インカフェ九州+、Lay Judge Community Club ～裁判員経験者によるコミュニティ～、陪審裁判を考える会 問い合わせ：飯考行（専修大学） メール：iit@isc.senshu-u.ac.jp サイト：<https://www.saibanhou.com/15.html>